

世界遺産関吉の疎水溝と里山をスケッチ



▲下田の自然や世界遺産の中で、スケッチしました。

令和元年7月27日(土曜日)

ニッセイギャラリー稲音館さんの運営で、「世界遺産関吉の疎水溝と里山をスケッチ」が、下田町にて開催されました。下田や疎水溝の話聞きながら、みんな思い思いの自然の場所をスケッチしました。迫力満点の滝や田畑の合鴨、田んぼに広がる緑など、画用紙にどんどん描いていきます。筆づかいや色づかいは個性があり、どの絵もとっても素敵でした。講師の先生がいたことで、普段聞けないアドバイスを熱心に取り入れる人もいましたよ。

スケッチ後は、お昼ごはんはカレーとスイカが振る舞われ、わいわいとにぎやかな食事となりました。自然の中で、夏らしい季節を感じ、自分流に表現する時間となりました。



▲色使いや筆使いにみんなの個性が光りました。



▲スケッチのあとはカレーとスイカで夏満喫！